

クラス中間発表①

講師：京都造形芸術大学 事務局長 吉田 大作先生

4班 動物の輸血の現状



3班 音、色、リズムで相手に勝つ方法



8班 兄弟姉妹(一人っ子も含めて)の性格特性



2班 SNSの注意喚起～心理状態について～



クラス中間発表②

講師：京都造形芸術大学 事務局長 吉田 大作先生

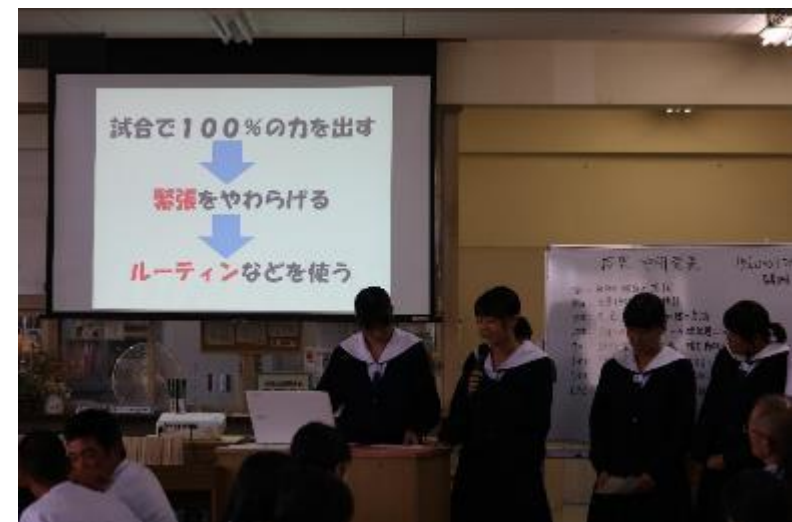
7班 日本と違う自然環境に棲む動物は
なぜ日本で生きれるのか？



1班 「ぎゅっとめし」を加古川名物にするには



5班 試合で100%の力を発揮するために



6班 食育～スポーツをする上で丈夫な体をつくるには～



クラス中間発表③

講師：京都造形芸術大学 事務局長 吉田 大作先生

各班に吉田先生から丁寧なアドバイス

発表時間 各班5分，助言 3分
評価シートを用いて、相互評価を実施



(感想)

- ・発表の後、吉田先生のアドバイスを聞いて、これからどのようなことを取り組んでいけばよいのかがわかった。最終的にどこを掘り下げていけば良いのかを考えて取り組もうと思った。改善していけるように知識を深めたい。
- ・他の発表を見て、データや写真を多くスライドの取り入れていたり、問いかけをしたりととても参考になることが多かった。今回の中間発表を活かしてより良い発表ができるようにしたい。

(感想)

- ・中間発表を終えて、他の班の発表を見ながら自分たちの班に足りないものよく分かった。例えば、ソフトボール以外のスポーツごとの食育についてなどが足りていないことが分かった。

今後の探究はもっと具体化して、プレゼンした後、聞いている人をどう行動させたいかを大切に取り組んでいこうと思う。

